

はじめて触るRHEL GUI環境

レッドハット株式会社
ソリューションアーキテクト 森若和雄

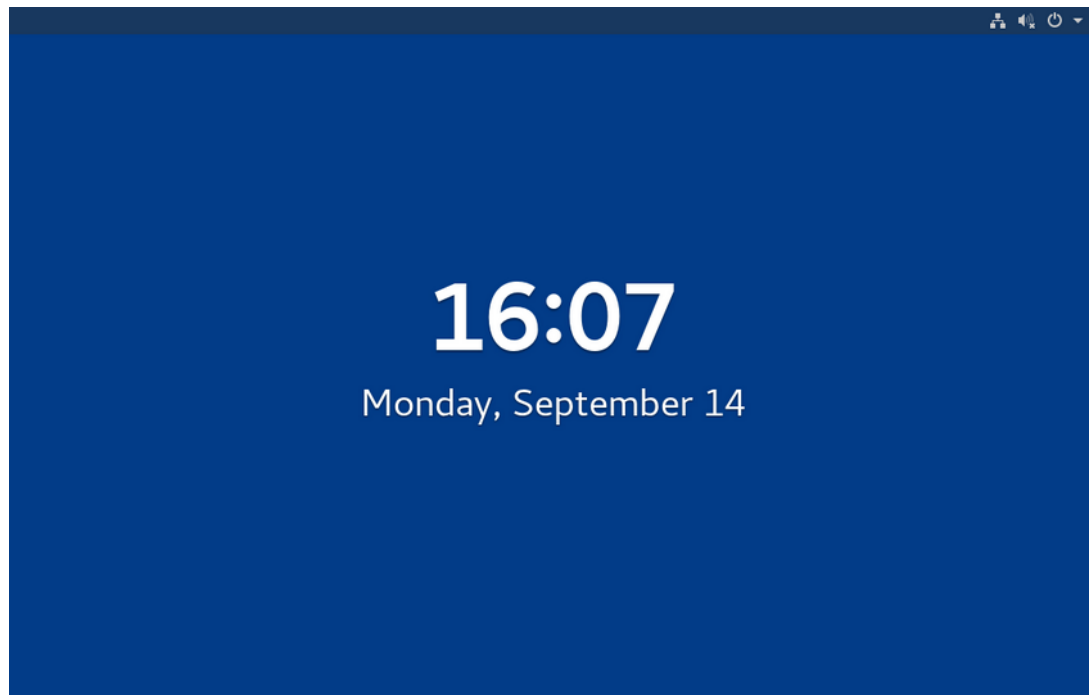
RHELを使うシーン

- 特にクラウド上のサーバとして使う利用が増加
 - サーバOSとして特定のサービスを動かす
 - パッケージ製品: Oracle DB, MS SQL Server, SAPなど
 - 既存OSS: WordPress, PostgreSQLなど
 - 各種フレームワーク: Django, CakePHP, Ruby on Railsなど
- よく見る用途はCLI。たまにGUIを使うとハマりがち……

RHELのGUI環境

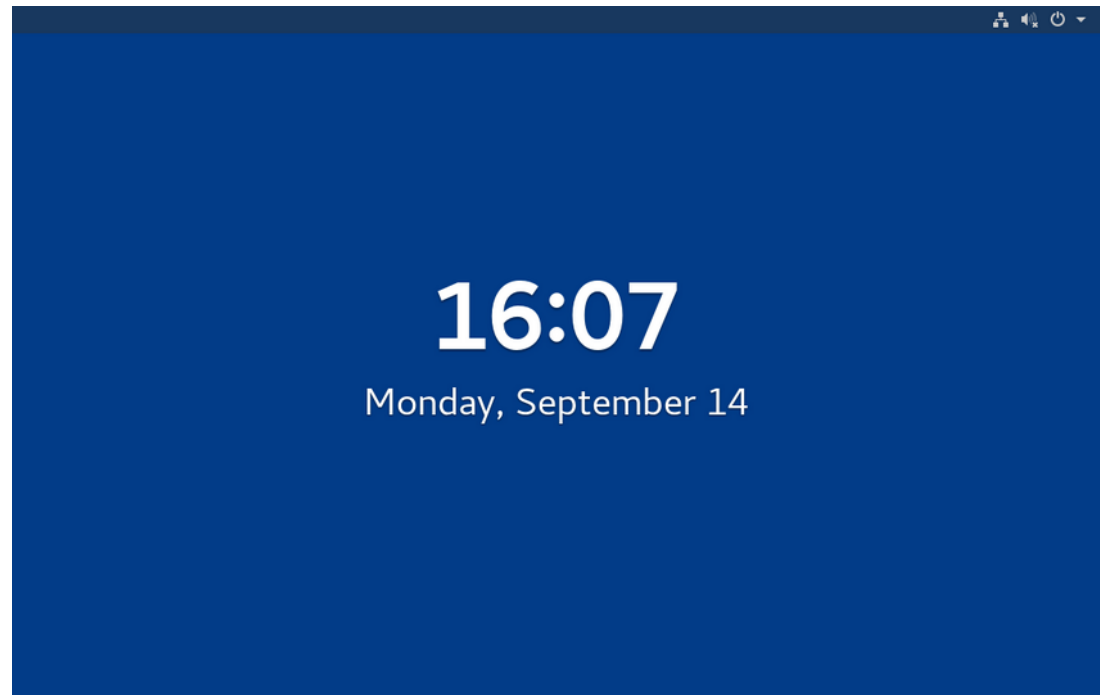
- (残念ながら)あまり使われません……
 - GUIを必要とするインストーラ
 - CAEなどのワークステーション用途
 - はじめて触る人には見慣れないポイントが多い
- つまづきそうな所を紹介していきます

クイズ: これは何でしょう？



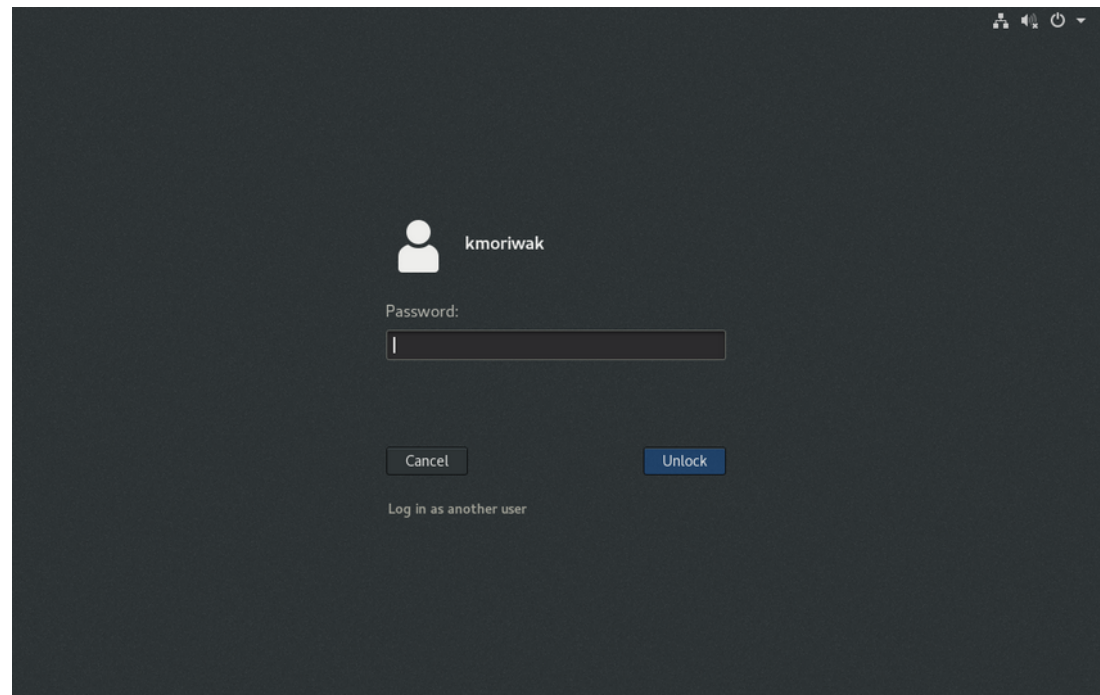
スクリーンロック

- 操作せずに数分経つとこのような画面になります
- 改行キーを押す
→ ログイン画面または
ロック解除画面へ移動
- いきなりパスワードを入力しはじめてもOK



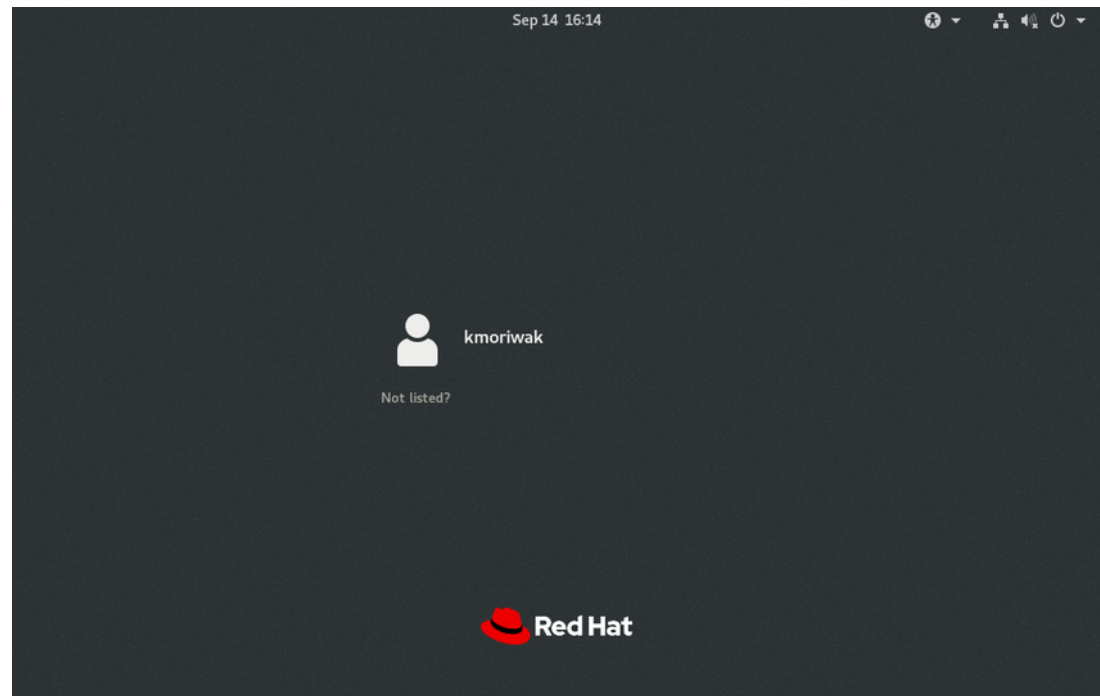
アンロック

- これは直感的
- パスワードを入力して
リターンキーでアン
ロック



ログイン画面

- 最近ログインしたユーザ数名が画面表示され、選択するとパスワード入力画面に
- 小さい「Not listed?」を押すとユーザ名、パスワードをそれぞれ入力



ログイン直後のデスクトップ

- 一番上にあるトップバーを起点として操作する





- アプリケーション起動
- ウィンドウの一覧表示
- 検索

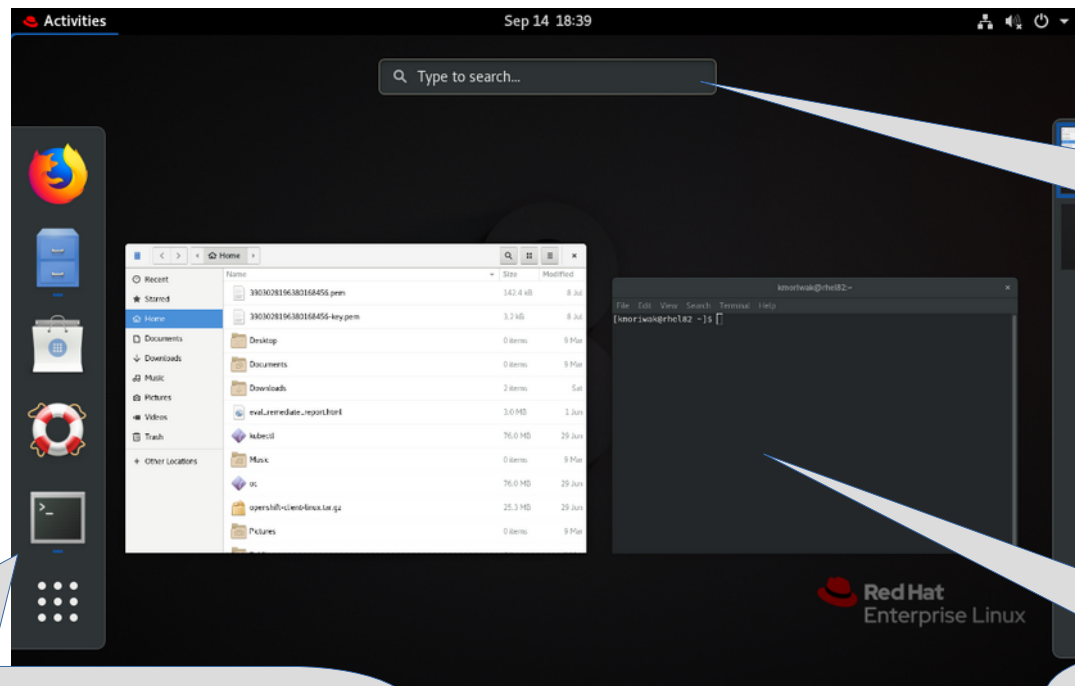
- 通知
- 時計やカレンダー

- ネットワーク接続
- 設定
- ログアウト
- スクリーンロック

Activitiesはよく使うので複数のアクセス方法がある

- マウスでクリック
- Windowsキー
- マウスカーソルを左上隅に移動
- Control+F1キー

アクティビティ画面

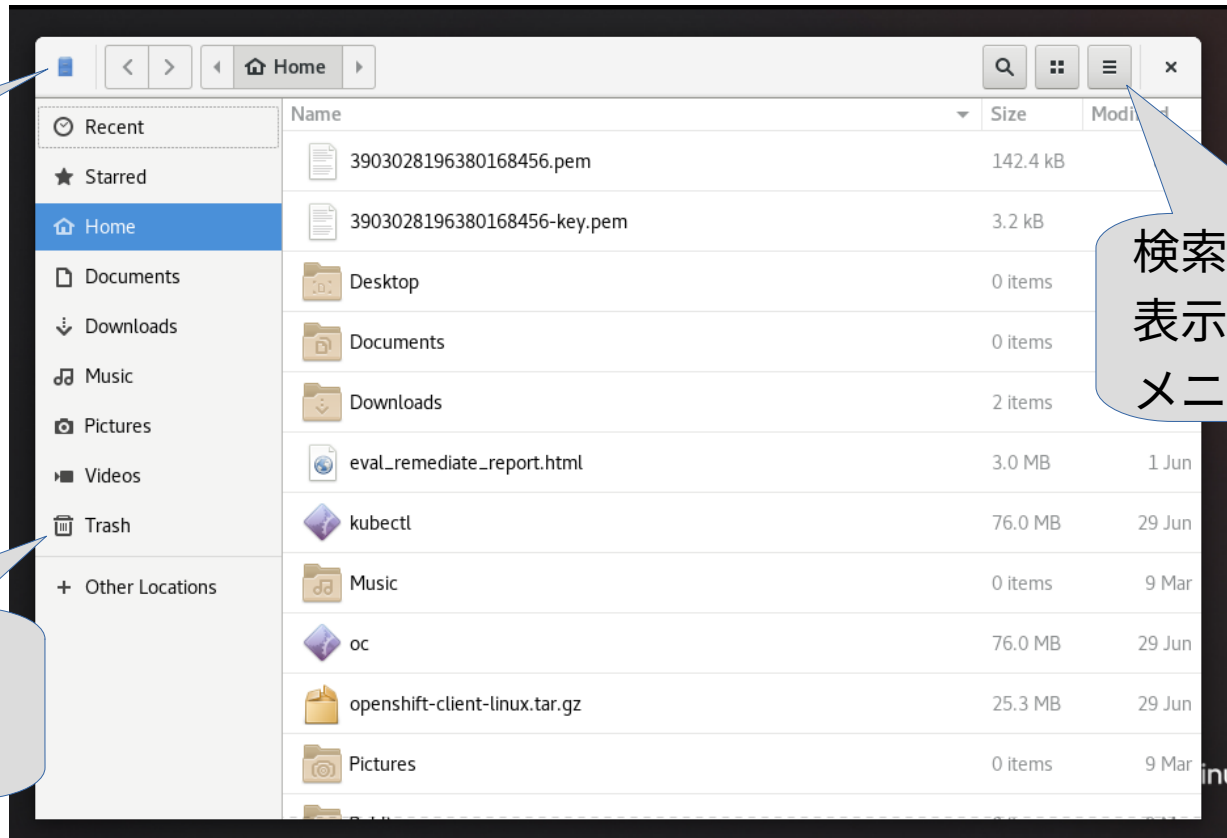


アプリケーションや
ファイルなどの検索

アプリケーション起動
一番下のアイコンを押すと
全アプリケーション一覧表示

ウィンドウの一覧表示
マウスで選択と前面に表示

ファイル管理 (nautilus)



メニュー
進む・戻る
ディレクトリ

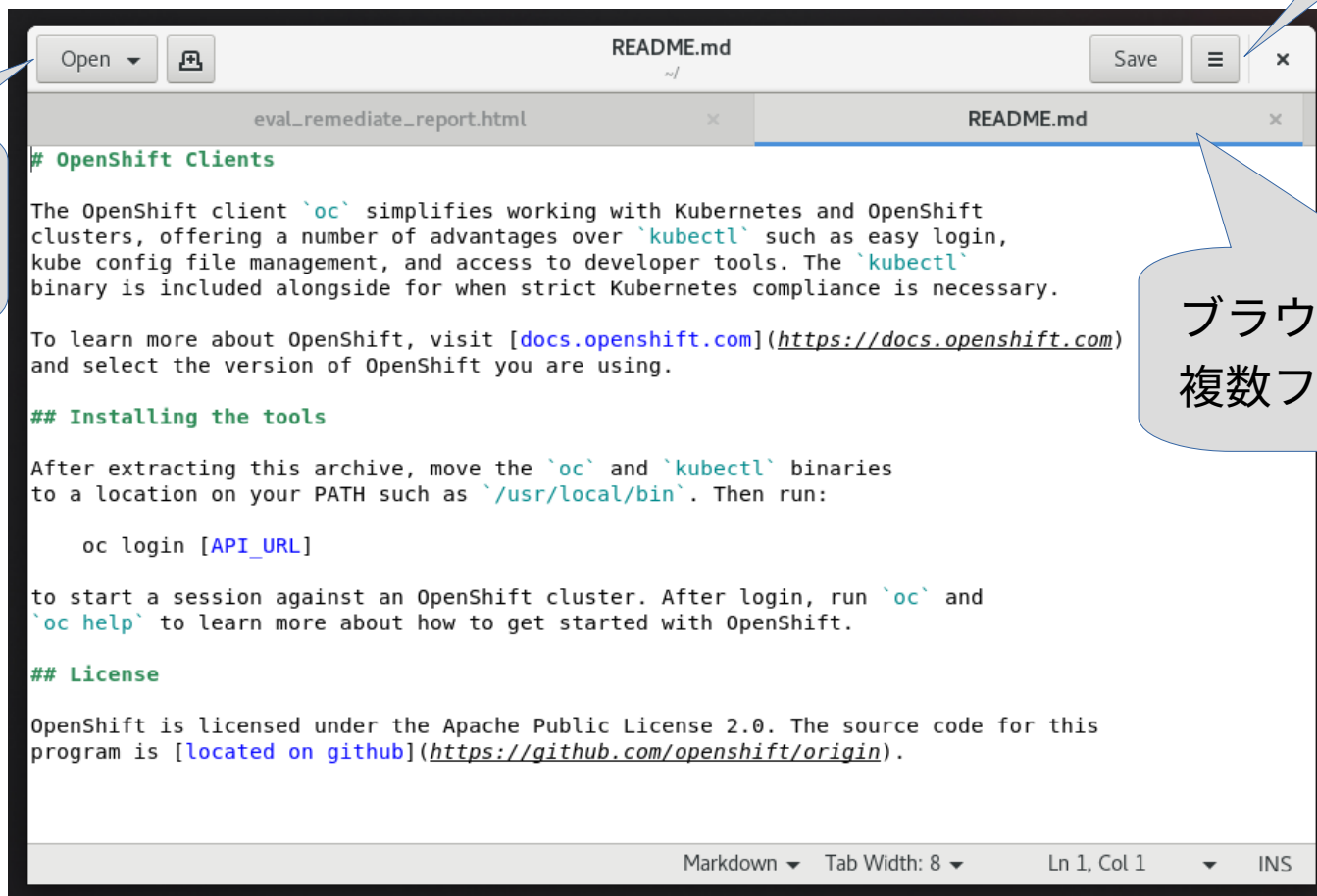
よく使う場所の
ブックマーク

検索
表示切り替え
メニュー

エディタ (gedit)

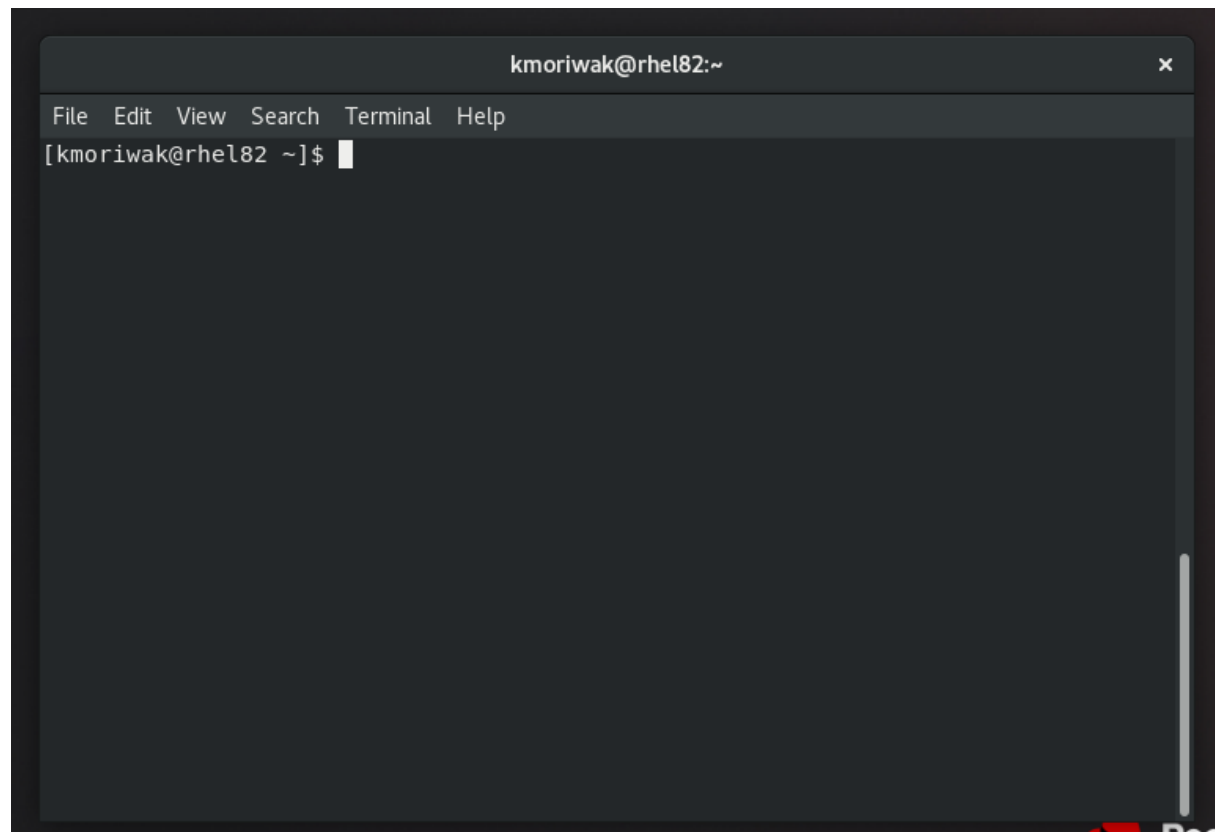
保存
メニュー

ファイルを開く
新規タブ



ブラウザのタブのように
複数ファイル进行操作

端末エミュレータ (gnome-terminal)



基本的にキーボードでコマンドなどを入力して使う画面ですが……

いろいろ拡張されています

- 文字の拡大縮小(Control+Shift+'='
Control+Shift+'-')
- コピー (Control+Shift+C)
- ペースト(Control+Shift+V)
- スクロールを戻す(Shift+PageUp)
- 複数タブを開く (Control+Shift+T)
- タブの切り替え(Control+PageUp
または Control+PageDown)

小技: キーボードだけで起動

手早く端末エミュレータを起動する

- Windowsキー → “terminal” → Enter
 1. Windowsキー (アクティビティ画面を表示)
 2. “terminal” と入力 (アプリケーション絞り込み)
 3. アイコンを確認してEnter (起動)
- Control+F2キー → “gnome-terminal” → Enter
 1. Control + F2キー (コマンド入力ダイアログを表示)
 2. “gnome-terminal” と入力 (コマンド名入力)
 3. Enterで起動